

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 764

所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当者名	塩貝 義久
事業名	体育施設管理費			事業分類	施設管理費
細事業名	日吉体育施設管理費			政策体系	133
会計	一般会計	科目	10.教育 - 6.保健 - 2.体育		

1. 事業の概要

日吉管内の市立社会体育施設（プール除く）及び市民の社会体育並びに文化振興を図るため開放する南丹市立学校体育施設の管理運営等

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

スポーツ・レクリエーション施設の充実

市民に運動と憩いの場を提供し、市民の健全な心身を育成し、スポーツを通じて親睦と相互理解を深める。また、福祉的要素を考慮し、利用者に配慮したサービスを提供することにより、公共の福祉に寄与す

②事業を実施する必要性

市民に運動と憩いの場を提供し、市民の健康増進と、スポーツを通じて親睦と相互理解を深めるため、安全に利用できるよう維持管理によりスポーツ施設の充実を図る。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	12,030	8,097	7,967	6,678	9,933	8,577	8,577
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	1,980	1,761	1,994	1,950	1,246	1,622
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	10,050	6,336	5,973	4,728	8,687	6,955
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.75	0.75			
人件費	千円	—	—	4,021	3,905			
事業費総額	千円	—	—	11,988	10,583			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

維持管理費	3,888,265円（清掃費・施設管理委託料等）
光熱水費	1,890,258円

5. 事業結果の概要

体育施設利用者数	
殿田中学校	1,370人
殿田小学校	2,243人
胡麻郷小学校	6,474人
日吉総合運動広場運動場	7,987人
日吉総合運動広場テニスコート	1,266人
広野球技場	2,948人
アーチェリー場	195人
殿田運動場	4,343人
五ヶ荘野球場	1,900人
はーとぴあ体育館	2,617人
ユースホール	2,152人
興風体育館	1,495人
五ヶ荘体育館	426人

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 体育施設貸出		
体育施設貸出（学校施設、社会体育施設）	年間	年間利用者数 33,264人 (イベント・観客は除く)

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

安全管理に重点に置き、市民に親しまれる施設運営を図ることを目指した。施設利用申し込み受付と利用料について議論した。
施設利用申し込みについて市内外多数の団体から照会があり盛況である。
施設修繕の計画的実施を進める。八木・美山管内で行われている指定管理制度への移行。
老朽化した施設も多くあることから、指定管理に移行する場合も多く修繕が必要となる。また、地元への譲渡なども検討の一つである。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
安全管理に重点に置き、市民に親しまれる施設運営を図ることを目指した。施設利用申し込み受付と利用料について議論した。
- ②当該事業のアピール事項
施設利用申し込みについて市内外多数の団体から照会があり盛況である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
施設修繕の計画的実施を進める。八木・美山管内で行われている指定管理制度への移行。